



感染性胃腸炎の予防 手をよく洗いましょう！

平成 30 年 10 月 3 日
 富山県感染症情報センター
 (0766-56-5431 直通)
 (0766-56-8142 細菌部)
 (0766-56-8143 ウイルス部)

感染症発生動向速報

(平成 30 年第 39 週分・9 月 24 日～9 月 30 日)

《 インフォメーション 》

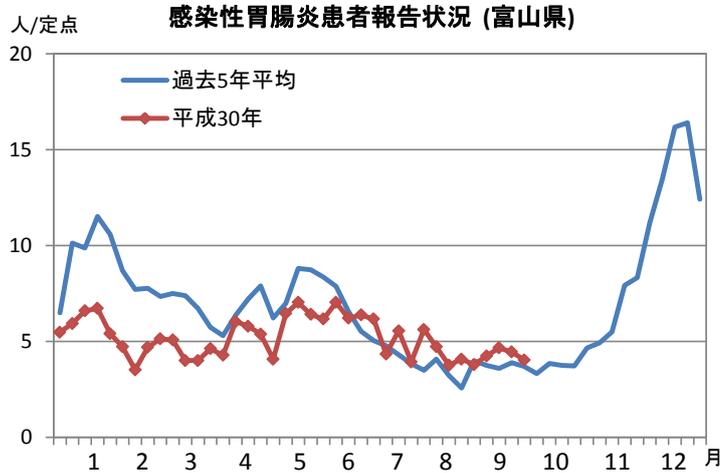
●感染性胃腸炎

今週、感染性胃腸炎の報告数が定点医療機関あたり 3.21 人となり、先週 (4.03) から減少しました。感染性胃腸炎は、細菌またはウイルスなどの病原体によるおう吐、下痢を主症状とする感染症の総称です。原因はウイルス感染 (ノロウイルス、ロタウイルスなど) が多く、毎年秋から冬にかけて流行します (図参照)。また、エンテロウイルス、アデノウイルスによるものもみられます。

冬季に発生する感染性胃腸炎のうち、特に集団発生の多くは、ノロウイルスによるものであると推測されており、高齢者施設や保育所等での集団感染や、飲食店等での食中毒には特に気をつける必要があります。

ノロウイルスは腸で増え、患者の便や吐ぶつには大量のウイルスが存在します。また、症状が無くてもウイルスを排出している場合もあります。ノロウイルスについてはワクチンがなく、治療は輸液などの対症療法に限られます。感染予防の基本は**手をよく洗うこと**です。

次の事項に注意して、家庭内や施設内での感染を予防しましょう。



- 食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗う。
- 下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしない。
- ふん便や吐ぶつは、マスク・手袋を着用し塩素系消毒剤等で処理し、感染を広げない。
- 加熱が必要な食品はしっかり加熱(中心部が 85℃～90℃で 90 秒以上)して食べましょう。

《 全数報告の感染症 》

二類感染症 結核 2 件 (①60 歳代、男性 ②80 歳代、女性)

五類感染症 梅毒 1 件 (第 38 週診断分：40 歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅱ期)

百日咳 4 件 (①10 歳未満、男性 ②男性 ③男性 ④女性 ②～④すべて 10 歳代)

《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患

順位	疾病名	定点あたりの数		
		今週	先週	増減
1 位	感染性胃腸炎	3.21	4.03	↓
2 位	R S ウイルス感染症	2.38	3.00	↓
3 位	ヘルパンギーナ	2.21	3.21	↓
4 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.14	0.59	↑
5 位	手足口病	0.48	0.72	↓
6 位	突発性発しん	0.41	0.45	↓

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます

アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（平成30年第39週 平成30年9月24日～平成30年9月30日）

分類	疾患	今週報告分（第39週）					計	累積報告数					計	
		新川	中部	高岡	砺波	富山市		新川	中部	高岡	砺波	富山市		
二類感染症	結核			2			2	9	12	45	16	73	155	
三類感染症	細菌性赤痢										1		1	
	腸管出血性大腸菌感染症							3	3	4	3	11	24	
	バラチフス											1	1	
四類感染症	E型肝炎							1		1	1		3	
	A型肝炎											3	3	
	つつが虫病											1	1	
	デング熱											3	3	
	レジオネラ症							1	1	7	3	21	33	
五類感染症	アメーバ赤痢											1	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									4		8	12	
	急性弛緩性麻痺										1		1	
	急性脳炎							2		1	1	1	5	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							4	1	5	2	5	17	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症							2		2		1	5	
	侵襲性肺炎球菌感染症							2	2	7	4	13	28	
	水痘（入院例）							1		2		3	6	
	梅毒									1		10	11	
	播種性クリプトコックス症											3	3	
	百日咳				1	3	4					7	12	
	風しん										1	2	3	
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ					6	6	2,232	1,824	3,485	2,449	5,352	15,342
							0.38	0.13						
RSウイルス感染症		8	3	20	9	29	69	49	29	173	63	483	797	
		2.00	1.00	2.50	2.25	2.90	2.38							
咽頭結膜熱		2	1	1		6	10	212	71	248	26	292	849	
		0.50	0.33	0.13		0.60	0.34							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				9		24	33	151	106	517	214	733	1,721	
				1.13		2.40	1.14							
感染性胃腸炎		26	17	16	2	32	93	1,073	730	1,173	219	2,610	5,805	
		6.50	5.67	2.00	0.50	3.20	3.21							
水痘		1					1	19	6	93	52	99	269	
		0.25					0.03							
手足口病				4	10		14	5	12	87	63	121	288	
				0.50	2.50		0.48							
伝染性紅斑		2				1	3	6	1	90	44	36	177	
		0.50				0.10	0.10							
突発性発しん		1	1	6	3	1	12	52	41	181	47	139	460	
		0.25	0.33	0.75	0.75	0.10	0.41							
ヘルパンギーナ		14	8	19	3	20	64	80	83	278	82	256	779	
		3.50	2.67	2.38	0.75	2.00	2.21							
流行性耳下腺炎			1				1	4	9	18	3	35	69	
			0.33				0.03							
急性出血性結膜炎											14	1	15	
流行性角結膜炎		1	1			2	2	18	10	4	5	39		
		1.00	0.50			0.29								
細菌性髄膜炎											5	5		
無菌性髄膜炎											2	2		
マイコプラズマ肺炎		1				1	5	4	6	5	8	28		
		1.00				0.20								
クラミジア肺炎										1	3	4		
感染性胃腸炎（ロタウイルス）							3		4	2	7	16		
インフルエンザによる入院患者（*）													0	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成30年第36週(9月3日)～の集計です。